



四日市支部だより



昭和シェル社友会 四日市支部

支部ホームページ : <http://www4.cty-net.ne.jp/~y-shayki/index.html>

社友会【四日市支部だより】

配布方法が変更になります!!

広報紙「Idemitsu」に同封郵送へ

これまで、この「四日市支部だより」は昭和四日市石油(株)のご厚意により、四日市支部会員に郵送されていた社報「泗友」に同封して配布していました。

会社では今秋発行の「泗友」秋号から紙媒体の冊子での発刊をやめて、個人情報保護の観点から、社員はweb上で閲覧することになりました。

これに伴い、会社から四日市支部会員への「泗友」の郵送配布はなくなります。「泗友」に同封配布していた「四日市支部だより」は、本号より社友会本部に依頼して、出光興産(株)より社友会会員に郵送配布されている広報紙「Idemitsu」に同封して支部会員の皆様にお届けする形に変更いたします。

また、支部会員への「泗友」郵送については、支部独自で実施するには財政的に厳しいためできません。ホームページでの閲覧も「泗友」の容量が大きいため困難です。状況をご理解の程よろしくご願ひいたします

会員の動き (敬称略)

◎支部会員数 293名 (10月1日現在)

◎新入会者 なし

◎お悔やみ

出口 政一 2023年 8月 29日 (84歳)

野呂 悦久 2023年 8月 30日 (67歳)

社友会「佐藤 仁」会長がご逝去

9月28日にご逝去され、10月5日にご葬儀が営まれました。6月の全国大会ではお元気で参加者に笑顔でお声掛けをされていたのが印象に残ります。出光興産と昭和シェル石油の統合時には、社友会の現在の位置づけを確立していただきました。

また、2010年3月31日から4年間、昭和四日市石油(株)の代表取締役社長として活躍されました。支部会員の皆様の中にはその時の思い出が強く残っておられると思います。

みなさまとともにご冥福をお祈り申し上げます。合掌
当面の社友会本部体制は下記となります。

- ・市川 善之 副会長 → 会長代行
- ・竹村 清 幹事 → 副会長 (昇任)

皆様のご協力とご支援をお願い致します。

2023年度 これからの活動計画

次の行事を計画していますので、多くの方々のご参加をお願いいたします。詳細は、「支部だより」やEメール等でその都度お知らせいたします。(今後の状況変化等により変更の可能性があります。)

(1) 日帰りバス旅行 10月16日(月) **中止** (催行人員を20名に達しなかったため。)

・予定コース : かかみがはら航空宇宙博物館・美濃うだつの上がる町並み・フェザーミュージアム刃物会館

旅行を楽しみにお申込みを頂きました皆様には誠に申し訳ございませんでした。今後、旅行の形態や参加者募集方法等、改善に向け対応してまいります。今後ともご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

(2) ハイキング会・(秋) 11月11日(土) コース未定

(3) 忘年会 12月 2日(土) 12時～ (受付開始11時半～)

会場 : プラトンホテル四日市

会費予定 : 6,500~7,000円

申込締め切り : 11月28日(火)

申し込み先 : 藤波幹事 ☎059-396-0618 ☎090-3381-7125

谷崎幹事 ☎059-346-9548 ☎090-2773-8045

先行申し込みを受け付けています!! 多くの方のご参加をお待ちいたします!!

(4) 同好会

◎ゴルフ部 … コンペ 10月27日(金) 名四CC

◎ウォーキング部 … 原則毎月第2土曜日

2023年度夏季懇親会を開催

4年ぶり・みんなが笑顔
暑さ忘れて爽快さアップ!!

開催日 : 2023年9月9日(土) 12時~14時

会場 : 四日市プラトンホテル3F

参加者 (敬称略)

- ・ 来賓 : 昭和四日市石油(株)
代表取締役社長 横村 雅
取締役執行役員 本村 賢一
- ・ 支部会員(23名) : 池田(久)・市川(義)
伊藤(滋)・伊藤(利)・大倉・莪山・喜吉
佐々木(充)・塩野・島田(進)・田中(昭)・谷崎
傳田・中村(軍)・中村(衛)・橋本・濱田・原川
速水・藤波(耕)・溝川・光本・山崎(嘉)

朝夕が少し過ごし易くなつては来たが、まだまだ残暑の厳しい中、支部会員23名と昭和四日市石油(株)から横村社長、本村執行役員のお二人を来賓としてお迎えし、第13回の夏季懇親会を4年ぶりに開催しました。

開宴前に隣室での写真撮影、その後会場に戻り開会となりました。溝川支部長の開会挨拶に続き、横村社長よりご自身の生い立ちと製油所の現況等についてお話を頂きました。その中で特に、近年女性オペレーターの採用、プラントへの配属が進んでおり、計器室の改装



一杯が入る前にみんなでパチリ

(更衣室、トイレの設置)に苦慮したこと。又、製油所の原油処理量25.5万バレル/日の稼働は、単独製油所・単工場では実質日本一の製油所となっているとのお話をいただきました。(皆さん拍手です。)

続いて10月16日(月)予定の日帰り旅行の案内を藤波幹事より行いました。(残念ながら中止となりました。)

宴は、莪山茂隆さんによる乾杯の音頭で始まり、各位グラスを片手にテーブル巡り。和気藹々のムードで大いに盛り上がりました。

宴もたけなわ、談笑の輪が広がる中、田中昭夫さんの中締め音頭で、再会を誓いお開きとなりました。

(文:谷崎幹事)

同好会だより



2023年9月例会

いなべかいどう

炎熱の員弁街道を歩く

1. 開催日 : 2023年9月16日(土)
2. ルート : 三岐鉄道三岐線「東藤原駅」~前川橋
~三岐鉄道北勢線「阿下喜駅」~上山田橋~
~員弁警察署東~三岐鉄道北勢線「楚原駅」
距離 : 約 12.0km(17,500歩)
3. 参加者 8名 : 伊藤(利)・伊橋・喜吉・伝田
(姓のみ・敬称略) 中村(衛)・中村(軍)・福本・濱田(一)

ウォーキング部

近鉄富田駅で三岐鉄道に乗り換えて東藤原駅へ。山の麓の小さな駅に似つかないハイカラな駅舎だ。太平洋セメント工場の傍を通り、員弁川に架かる前川橋を渡るコースを辿る。この員弁川の名称は上流部だけで桑名市内に入ると町屋川と呼ばれる。

田園に囲まれた道を辿って阿下喜の町に着く。この頃から厳しい暑さを感じるようになる。国道306/365号を横切って現在工事中の東海環状高速の高架下で一休みする。ここからが員弁街道で桑名まで通じている。北勢線の終点「阿下喜駅」の北側を通過して線路に沿って東進する。北勢線沿いの道と員弁街道の分岐のところで二回目の休憩。みんなの着ているシャツは汗でビショリ、鉢巻のバンダナを絞ると水が滴り落ちる。左にコースを取り県道5号線に出る。暑さが酷いので本来は街道を歩く予定だったが、少しでも距離の短い行程を選び県道を歩くことにした。

この暑さは覚悟はしていたものの予想以上で、20年以上もこの会に参加している一人は、今迄で2番目の厳しいウォーキングになったと言っていた。それもそのはず、桑名市の12時のアメダスでは気温35℃、湿度75%、風速2.6m、熱中症危険となっていた。

麻生田では暑さを避けてマンションの北側の日陰で休憩を摂り、アイスキャンディのガリガリ君を買って、身体を冷やして一息つく。

昼食の飲食物を買う予定の楚原のスーパーマーケットに辿り着いたのは午後1時前であった。

この近くの楚原神社で昼食を摂る予定にしていたけれどもスーパー内にフードコーナーが設けられていたので冷房の効いた極楽の場所をお借りして昼食を摂る。

この酷暑の中、全員完歩できたものの反省の残るウォーキングになってしまったことを悔いるのであった。

三岐鉄道北勢線「楚原駅」でナローゲージの小さな電車に乗り込んで桑名駅に向かい帰路に就く。



三岐鉄道北勢線「楚原駅」前で

連絡先: 福本 泉さん TEL.059-321-6869

(濱田一さんの原文から要約しています。)

詳細は四日市支部HPをご覧ください。)